秋の味覚
特製 カレーライス
マルトモ食堂
平四 TEL570

三和新報
THE SANWASHIMPO

11月13日（月曜日）

発行者 三和新報社 平市田町 電話1053

第775号 昭和29年6月17日第三郵便物便認可
日刊 日曜・祝・祭日を除く 講読料1カ月 80円

いわき未曾有の大祭典

諸橋市長さんは カミシモ姿で

二十三日 柴燈護摩 芸妓連も参加

東北の霊場として有名な赤井岳薬師の柴燈護摩修行は二十三日平市を皮切りに磐城、常磐、勿来四市の四会場でそれぞれ行うが、平では正午ころ、駅前に勢揃いした京都山伏修業道場大本山猿谷不動院松田貫主を大導師とする本山、地元の山伏三十名、僧侶五十名、山伏姿の稚児、ヒナ稚児各九十名に手踊連組合から特別参加する芸妓さん廿名に平地区青年団五組による〝じゃんがら念仏踊り〟、奉賛会員など総勢約一千三百名の大行列が平駅前から延々の行列をつくり場の特設道場まで行進。午後二時から赤井岳薬師堂から平地区青年団二十名によってリレー式に奉持されてきた法燈（聖火）を数万本の護摩木の山に点火して山嶽仏教にふさわしい雄大華麗な一大行事を繰展げることになる。

行進順は午前十時に市内白銀町の石島公民館と田町の平医師会館がらきらびやかに着飾った山伏姿の稚児、ヒナ稚児と芸妓連約二百名の行列がそれぞれ駅前まで行進、駅前で山伏、僧侶、奉賛会員、信徒と合流して正午手踊連い姿の芸妓連を先頭にして出発するが、奉賛会長諸橋平市長をはじめ各役員はそれぞれ揃いの裃姿、上野赤井岳山主と京都本山山伏修業道場松田貫主は大傘と馬子を引具し馬上で正装もりりしく一行の指揮をとりながら会場に乗込む。儀式は宝刀師、宝弓師、扇火師、願文師などが二時間にわたる火祭り儀式のあと、修験者があらゆる苦しみを克服するという火伏せ火渡り式を行って幕をとじることになる。

菊人形製作実演

国宝的技術陣来平

赤井嶽柴燈護摩、石城産業文化祭平の菊人形展を宣伝　外客誘致しようとキャラバン隊はきょう朝平駅前に集合　じゃんがら念仏踊りと山伏のホラ貝を披露したあと午前八時半、平市競輪用自動車と市内有名商店会からの宣伝車七台によって平ー水戸間を放送、じゃんがら念仏、山伏のホラ貝、チラシなどでゞいわき平へゞと沿道に宣伝を行うために出発した。

なおあすは平ー中村間、十五日は平ー郡山間を宣伝する。

キャラバン隊

金へんドロ

常磐署では信夫郡平野村生れ住居不定無職紺野正男（三四）を十二日窃盗の疑いで捕まえた。紺野は去る七月一日夜常磐市上湯長谷字長倉常磐炭鉱磐崎鉱機電倉庫から捲揚機の部分品二百八千三百円相当を盗んだもの。

ローラー盗む

常磐署では同市高倉無職佐藤昭男（三一）を十二日窃盗の疑いで捕えた佐藤は十日午後一時ころ同市辰ノ口常磐炭鉱六坑々口から鉄製ローラー一コ八千五百円相当を盗んだもの。

常磐の映画教室

常磐市映画教育連盟主催の映画教室は同市三函座に次の日程でひらく。映画は海底二万哩ほか漫画。

▽二十日長倉小▽二十一日三小▽二十二日一中、藤原小、磐崎小▽二十四日二中▽二十六日二小▽二十七日一小、磐崎中

平文厚委員 學校視察

平市議会文教厚生委員（委員長石山一治氏）では二十、二十一の両日市内の各学校施設を視察する。

女工さん重傷を負う

〝約束が違う〟と飛降り

十二日夜九時五分ころ内郷市白水字入山四七青果物商斎藤行男（三二）は平市五丁目豆製氷会社所有の三輪車を運転、内郷方面に向け時速三十キロで走っている際乗っていた市内三倉町片倉製糸工場女製糸所女工飯沼房子さん（二七）と同大平笑美子さん（二三）の二人が市内才槌小路瀬尾薬局前の交差点付近で前後して飛降り　大平さんは飛降りた際すぐ傍の電柱に頭を打ち、市内竹林病院にかつぎ込まれたが脳底骨折でひん死の重傷を負った。平署は斎藤を過失傷害と道路交通法違反容疑で調べている。

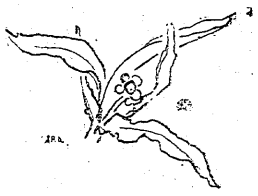
調べによると斎藤は内郷市御厩の磐城共立病院に入院中の同市白水字広畑五三無職高橋功男さん（三二）と平製氷会社運転手藤家修さん（三二）＝平市八幡小路七六＝を乗せたうえ、大平、飯沼さんの二人も製糸所まで送ってやるからと乗せたが　車が内郷方面に行くので大平さんら二人が不審に思い飛び降りたものらしい。

赤井嶽ニセ護摩現わる

僧りょ姿の男荒稼ぎ

赤井嶽のニセ護摩札で荒稼ぎしていた男が忽然方面に出没しているが最近忽然方面にも出没しているが最近忽然方面にも出没しているが最近忽然方面にも

話れこぼ こ形人菊



〝なんだか変な気持だわ〟

平の芸妓〝おはんちやん〟をモデルにした華麗な人形はかぜん大反響をよんでいるが当のおはんちやんがひつよこり会場に姿をみせ、人形と感激?の対面、じつとみつめていた彼女、最初はあまりにも自分にそつくりな姿をみて驚いていたがしまいには〝なんだかへんな気持だわ〟と紅唇をほころばせテレくさそうにしていた。

カメラマン氏大弱りの巻

そのおはんちやんモデル人形と一緒に記念撮影。あとでカメラマン氏いわくには〝いやはやレンズを通してみるとまたこそうよく似ているのでどうちがどうちだかわからないまま夢中でシヤツターをきつたよ〟と大変な驚ろきぶり。

外人も気に入つた松カ岡

金髪と黒髪の可愛い子供を二人連れて公園に登つてきたドイツ人らしい外国婦人。子供を豆電車やボートに乗せてさかんにカメラをむけていたがあまり子供が喜ろこぶので自分も童心に返り、一緒に観覧車に乗つたりおでんをほおばつたり一日中楽しく遊んでいた。

帽子をかぶつたサル

人気者サル公のオリの前で子供をあやしながらみていた若いお母さん、ちようとよそをみているすきにいだずらの子猿がすばやく子供のかぶつていた毛糸の帽子をとつてしまつたからさあ大変、〝ゆうべやつとあみ上つた帽子なのにとあわててリンゴをさしだして子猿をおびきよせ帽子を取り返そうとしたが利口者のサル公そんな甘い手にかかつてたまるかとそつぽをむき帽子を被つて踊りはじめたから見物人は大喜ろこびだが彼女は泣きだしそうだつた。あまりそばによるとやられますから御注意とは公園側の弁。

秘宝の剣と弓を公開

柴燈護摩 火祭りの儀式に

赤井嶽柴燈護摩は二十三日の文化の日亜競輪場で開かれるが、この式典に真言宗赤井嶽の秘宝である剣と弓が一般に公開される。剣は不動尊が天地一切の悪魔を降伏させたという古事来歴のシロモノで法界の儀式には信者から悪魔を払い心を清めるために使われるものであるという。

火は百八煩悩を焼く

このほか護摩修行には火が主役をつとめることになる。同奉賛会がつくつた一千枚のポスターにも火と煙を象徴しているとからもうかがわれる。本殿（常福寺）から松明に聖火を移し、道場まで山伏二名が奉持、護摩木に点火するものだが、この松明は一尺五寸で、六尺の竹のえ（柄）をつけたものである。儀式では松明作法といつて脇導師が信者からの祈願文を読みあげているとき護摩木の山に投げ入れて点火、家内安全と商売繁栄、諸願成就を祈願するものだといわれている。とにかく山伏の火祭り儀式はわれわれの百八ボンノウを焼きこぼし、一切の悪魔を払い、信者のあらゆる祈願が成就され、煙は一切の罪を払い苦をのぞくものとされている。

保護司協議会

保護司協議会は十六日午後一時から市役所会議室にひらきケース研究を行う。

平で産米改良指導会

平市の三十一年産米改良指導会は十五日午前十時から市内紺谷下片寄の公民館で。

求人週報

◎男子　▽三輪車運転手（平市、四倉町一八ー四五通勤六千円）▽トラック助手（常磐市一八ー二五通勤二百円）▽宣伝員（平市一八ー二五通勤六千円）▽電器具修理工（四倉町一八ー二三通勤六千円）▽鋳物単純労働者（東京都一八ー四〇住込一万二千円）

◎女子　水産加工夫（磐城市一八ー四〇住込四千円）▽繊詰工（静岡県一八ー三〇住込三千円）▽紡績工（愛知県一六ー二〇住込二千五百円）▽看護婦見習（好間村一五ー一八住込千五百円）▽店員（平、常磐、好間一六ー二〇住込千五百ー二千円通勤三千ー三千五百円）▽綿打直工（平市一六ー二〇通勤百三十円）

今晩のラジオ

▼NHK第一

六・〇五＝ちえのポスト
六・四〇＝スポーツだより
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝素人即席演芸会
八・〇〇＝あつぱれ風来坊
八・三〇＝食いだおれ一代
九・一五＝浪花節
九・三〇＝お笑い三人組
一〇・一五＝時の動き
一〇・三五＝歌は結ぶ

▼ラジオ福島

六・〇五＝トニーの童話
六・一五＝人気歌手歌謡アルバム
六・二五＝ドクロ銭
六・四〇＝競馬天狗
六・五〇＝音楽の小箱
七・一五＝花春アワー
七・三〇＝お笑い街頭録音
八・〇〇＝日立劇場
八・三〇＝パンピタンアワー
九・〇〇＝浪曲
九・三〇＝夢のステージ
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝週間トピックス

今晩の映画　13日まで

平市

★聚楽館（19日まで）ヘツドライト　野郎どもと女たち（六、四〇）
★世界館　ねんねこ社員　月形半平太（七、三〇）
★平館　青い怒濤　飢える魂（六、五五）
★ひかり座（19日まで）決斗者　口紅殺人事件（六、四五）
★東映　怒れ力道山　妖蛇の魔殿（六、三〇）
★民劇　鬼の居ぬ間　お初の片恋　裸足の青春（五、五五）

内郷市

★第二いわき（13日まで）生きていてよかつた　日本かく戦えり　猫と庄造と二人のをんな（六、三〇）
★緑映劇（13日まで）ロミオとジュリエツト　外人部隊（六、三〇）

勿来市

★植田館（13日まで）狙われた男ボロ靴交響楽　花頭巾（六、三〇）
★弥多館（13日まで）カリフオルニア　バラの刺青　（六、二〇）

常磐市

★湯本座（13日まで）雨のランチプール　日蝕の夏　闘争の丘

漬物加工法 ⑩

芥子粉のアク抜法はこの原理を応用したものであつて化学上の、いわゆる加水分解が促成的に行なわれるものである。これのアク抜法もいろいろあるが、最もよい方法は所要量の芥子粉を鍋、すり鉢その他適当な容器に入れて四十度くらいの温湯を少量ずつ注意しながら注ぎ、ていねいに良くねつて、みそくらいの硬さにし、これを容器の内壁に四ー五分の厚さにぬりつけ、これに丈夫な日本紙を二重に芥子面に貼布し、その中へ熱湯を一杯に注ぎ込み、さらに湯の中へ良く熾つた炭火を数個投げ入れ再び沸騰せしめたゝで自然に冷却するまで置き、灰塊をすくいあげ水を流してからできたものを容器ごとに伏せて水分を滴下させ、必要量使用する。

▽調味料＝芥子漬の調味料としてはサトウ、水飴、米麹、甘酒、人工甘味、醤油、食酢、味の素、ミリン、焼酎、食塩などのほか、着色料としてウマン粉などを使用するものを使用する。

▽漬け方＝食用期の早晩によつて異るが長期貯蔵のものは、アク抜きをやらなくとも良い。粗液脱水した原料は調味液に二昼夜漬込み芥子と混合容器に入れ、表面を平にナラし経木、ビニールなどを敷き、中蓋を置き軽い重石をのせ、辛味が抜けないよう上面をナイロン風呂敷のような物で被い冷所に貯蔵する。食用期は配合割合によつて異るが半月から一カ月後には可能となる。

（配合割合）A（甘漬）＝塩漬ナス三貫、水飴五百匁、米こうじ二百五十匁、からし粉三百五十匁、サトウ五百匁、食塩白六十匁、水飴二百五十匁。

B（甘漬）＝塩漬ナス十二貫、米こうじ二升五合、甘酒二升、サトウ四百匁、からし粉二升、食塩白匁

C（甘漬）＝塩漬ナス一貫、食酢四勺からし粉百匁、醤油四勺、熱湯五合、サトウ六十匁、ミルン一合、米スカ匁、水飴三百匁。

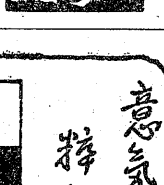
D＝塩漬ナス一貫、食酢五合、からし粉三百匁　醤油四合、米こうじ八百匁。

E（辛味漬）＝塩漬ナス一貫二百匁、食塩二百匁、水一升二合　からし粉二升。

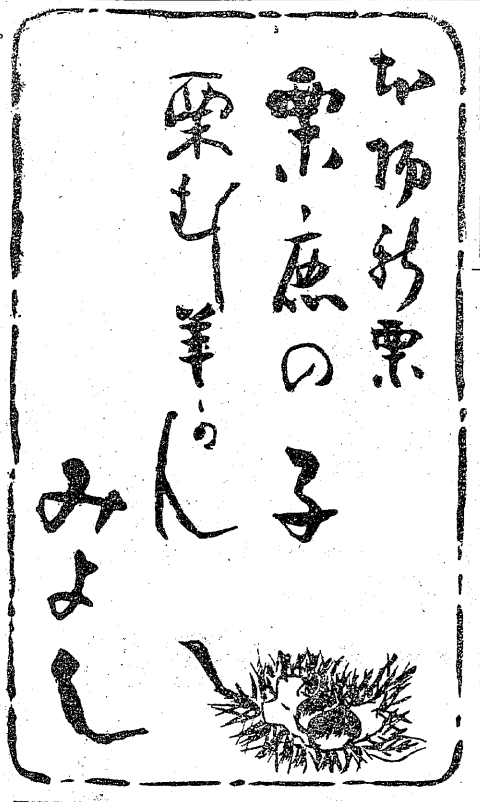
F＝塩漬ナス一貫二百匁　米こうじ二升二合、からし二升五合、水飴二百五十匁。

レコードと楽器・電蓄
天地堂
平市平和通り
TEL589

整形外科
外科
内科
レントゲン科
理学診療科
入院随時
福島県平市三十米道路
財団法人
竹林病院
院長　竹林貞吉
電話（本院）六〇八番
（分院）八一一番
二二七四番


パンは開花亭
平市五丁目乙四

登録商標
大木屋の銘菓
電一六〇九
水石山


おめでたい栗原の栗羊かん
みよし

意気でにぎって粋な寿司
小料理
寿司
みしま
平市田町電915

カメラとDPは
富士商会
平駅前　電五六、二一四四

味覚の秋に！
名物　若ひな料理
自慢　チキンカレー
行楽の秋に！
詰合せ　サンドウイツチ
折詰　寿司
食事のデパート
ふじ屋
中央通り電886・1750

看護婦・家政婦の御用命は
電話二〇七番へ
平市南町

平競輪
11月
後節17(土)18(日)19(月)
発走土日曜10時半　月曜12時　場外賣場　大町●郡山●若松●福島